

平成28年12月に策定した門真市公共施設等総合管理計画を改訂します。

○計画の目的

昭和40年代から昭和50年代に、大量に建設された建物、インフラ施設が老朽化により一斉に更新の時期を迎え、更新費用等の増加が課題となっています。

本計画は、施設の利用者の安全性を確保するとともに、これからの市民ニーズの変化も見据えた良質かつ持続可能な公共施設等マネジメントの実現を目的としています。



○改訂要旨

「公共施設等総合管理計画の策定等に関する指針」（令和4年4月1日総務省）の改訂に合わせた見直しを行います。

【主な改訂内容】

- ・現状にあわせて施設保有量等の数値を更新しました。
建物系107施設（延べ床面積440,334㎡）
- ・脱炭素化の推進を追加しました。
 - 二酸化炭素排出量の削減（国産木材活用・省エネ設備導入等）
 - 再生可能エネルギーの導入（太陽光発電設備の導入）
 - ZEB化の推進（新規施設は原則ZEB化）
- ・施設類型毎の現状と課題、今後の方針を見直しました。
 - 今後の30年の建物更新費用1,496億（見込み）
 - 市民1人あたりのサービスを確保しながら適正な施設配置

○個別施設計画の改訂

個別施設計画は、建物の老朽度や今後の必要性・費用対効果などから施設の最適な配置や、統廃合・集約化に関する検討を行い、財政の軽減・平準化を図ることを目的としています。

【主な改訂内容】

門真市公共施設等総合管理計画にあわせて、数値の更新を行いました。
また、個別施設毎の改修費用の見込み等を記載しています。



○公共施設等総合管理計画 主な改訂箇所

各章	改訂箇所	改訂内容
第2章	1. 公共施設等の現状	公共施設等の現状について、利用状況、維持管理経費を追加しました。
		インフラ施設の現状について、公園、雨水貯留施設、農業水利施設を追加しました。
		現状の見通しを示す対象に、広域連携施設、有形固定資産減価償却率の推移を追加しました。
	2. 人口の現状及び将来推計	人口の現状及び将来推計に、地域別人口分布を追加しました。
第3章	4. 公共施設等に係る経費の見込み	公共施設等に係る経費の見込みについて、試算方法等を全体的に見直しました。また、充当可能な財源見込みを追加しました。
	建物系施設の更新等費用シナリオ	個別施設計画に示すため、ここでは削除しました。
	2. 公共施設等マネジメントの基本方針	公共施設等マネジメントの基本方針に脱炭素化の推進を追加しました。
		ユニバーサルデザイン化の推進方針を追加しました。
3. 数値目標の設定	民間活力の導入の方針に、「共創」の考え方を追加しました。	
第4章	施設類型ごとの管理に関する基本的な方針	門真市第6次総合計画で示す人口推計にあわせ、数値目標を見直しました。
		施設所管へのヒアリングをもとに、施設類型ごとの現状と課題、基本的な方針を見直しました。
第5章	1. 推進体制等の構築	D Xの推進、SDGsの推進、地方公会計（固定資産台帳等）の活用を追加しました。